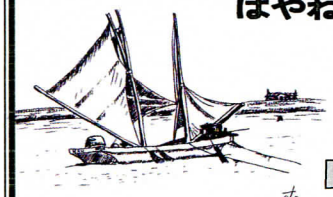
はやね　はやおき　朝ごはん　テレビを止めて外遊び



三角帆

＜合言葉＞つなごう～みんなの手と手、心と心～

平成２５年度
別海町立野付小学校
学校だより　No.2
平成２５年４月３０日
発行責任者
校長　音　川　忠　志

あいさつでつながる心と心
～「野付小のあたりまえ」～

ようやく、水芭蕉が咲き始め、まだまだ寒い風は吹きますが、道東の春が始まりました。

だれとでも笑顔でおはよう元気よく

野付小学校に赴任して一ケ月経ちますが、毎朝、子ども達からの明るく元気いっぱいの「おはようございます」の挨拶で一日が始まるという幸せな毎日です。登校途中に、遠くからよく聞こえる大きな声で挨拶をしてくれる子、交通指導員さんに丁寧に挨拶している子、玄関ではっきりした声で挨拶してくれる１年生、先生方にだけでなく、友達同士、下級生にも、元気いっぱい、明るさいっぱいの挨拶をしていて、とても気持ちがいいです。

どうして、野付小の子どもたちの挨拶は気持ちがよいのか、探っていましたら『野付小のあたりまえ』の中に【あいさつを先にする】という項目を発見しました。理由は、ここにあったのです。子どもたちは、先生から挨拶をされて挨拶をするのではなく、自分から進んで「おはようございます」と言っています。毎週実施している『野付小のあたりまえ』の自己評価の結果、９８％の子どもたちが【あいさつを先にする】ことを実行できています。

気持ちの良い挨拶は、人と人との潤滑油でもあります。５月は、だれとでも笑顔で「おはようございます」を交わすことによって仲良くなり、全校児童の心と心が少しずつつながっていくことを願っています。
そして、運動会へ向け学級でも、全校でも、みんなで力を合わせた取り組みになることを期待しています。

校長　音川　忠志

野付小の「あたりまえ」

昨年度の「くつをきちんとはく」が変更されました。

生　活

・あいさつを先にする。
・「はい」と返事をする。
・「です。ます。」を使う。
・イスをしまう。
・廊下を歩く。

学　習

・学習の準備をする。
・姿勢を良くする。
・直線を定規で引く。
・チャイムを守る。
・字をていねいに書く。

防災

★先日の参観日でもお話ししましたが、「大災害」が発生した場合、学校では基本的に次のような措置をとります。

①津波の場合は、学校２階に避難します。
②最終的には「きらくる」に避難します。
③児童の下校は、保護者への引き渡しをします。
＜＊児童同士で下校することはありません。＞

最近、全国で地震が発生しています。もしもの時に備え学校でも指導を工夫していきます。

家庭訪問

★５月７日（火）より、お忙しい中ではありますが、各担任が家庭を訪問いたします。
顔と顔を合わせてお話しする貴重な時間です。
お家の方のご意見・ご要望を遠慮なくお聞かせ下さい。
今後の学級経営・学校運営の参考にさせて頂きます。